



末岡市長のメッセージ

本日ここに、新「光市」誕生1周年を迎え、光市民の皆様と心を一つにして、その名のごとく光り輝く未来への出発を祝いたいと決意を新たにしています。

旧光市と旧大和町は、多くの先人諸賢や諸先輩方のご努力により、先の大戦の廃墟の中からたくましく立ち上がり、それぞれ60年という繁栄の歴史を築いてまいりましたが、さらに、両市町の発展と飛躍を期すべく、昨年10月4日、永年の悲願でありました合併を実現し、新「光市」として、新たな歴史のページを刻むことになりました。

両市町の合併は、決して平坦な道のみではありませんでしたが、両市町議会や合併協議会をはじめ、多くの住民の皆様のご情熱と英知を結集し、全国に範たる合併を実現したものであり、改めて敬意と感謝を申し上げる次第です。

心豊かな 生存空間の 創造を目指して

さて、今日の地方自治体は、地方分権の推進、少子高齢化に象徴される福祉問題、地球規模で進む環境問題、青少年犯罪に代表される教育問題、地域間競争の激化など、取り組むべき課題が山積していますが、こうした課題に積極果敢に対応するには、新市建設計画の都市像に掲げておりますように、「光る個性、地域の和、人と自然にやさしい生活創造都市」の実現を目指した、いわば、そこに住む人々を中心とした心豊かな生存空間の創出が必要です。

私たちの地域における人間関係は、物質的に満たされた社会の中で希薄になったと言われておりますが、今こそ、「人」という文字のごとく、地域に住するすべての人々が互いに支え合い、慈しみ、緑豊かな恵まれた自然の中で、心安らぐふるさとづくりに努めなければなりません。

幸い、新「光市」には、初代内閣総理大臣伊藤博文公誕生の歴史や、室積海商通りなどの伝統文化、

日本経済をリードする「大企業や「ふるさと大和」に代表される活力ある産業、室積・虹ヶ浜海岸、島田川、石城山など海、山、川に抱かれた自然環境など多くの資産や資源が存在し、そして何よりも、まちづくりの力強いパートナーとして市民の皆様が存在があります。戦後60年を経過し、21世紀の幕開けから、早5年を経過しようとしている今日、こうした文化的にも経済的にも人的にも豊かな我が光市は、さらなる飛躍を続ける可能性を秘めています。

しかしながら、そのためには、今日の日本社会のキーワードになっております「改革」の手を緩めることがあってはなりません。改革をなし得ない自治体は、都市間競争から脱落することになります。10年後、20年後の光市の姿に想いを馳せましますとき、また、次代の光市を背負う若い世代のことを考えますとき、こうしたたゆまぬ改革に努めながら、住みたくなる光市、住んでいてよかった光市と言わ

れるような、ふるさと光の創造を目指したまちづくりを進めることが、私たちに与えられた使命です。こうしたことから、光市では「おっぱい都市宣言」や「光市民憲章」をはじめ、今後10年間のまちづくりの指針となる総合計画の策定や、簡素で効率的な行政運営を目指した行政改革大綱の策定など、多くの方針づくりに取り組んでいるところです。

合併1周年という、この意義深い記念式典を挙行するにあたり、この光市に住んでいる人がこよなく光市を愛し、また、光市を訪れる人たちに感銘を与える、そんなまちづくりに全身全霊を傾注し、与えられた使命を全うすることをお誓い申し上げます。と思います。

最後になりましたが、郷土光市の発展のためにご精励いただきました来賓各位や市民の皆様、重ねて厚くお礼申し上げますとともに、引き続き、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

新市誕生功労者表彰 (敬称略)

【市町村合併功労者総務大臣表彰】

市町村合併に功労があった首長と議長に贈られる総務大臣からの表彰状を伝達しました。

- 旧大和町長 **熊野茂公**
- 旧光市議会議長 **中本和行**
- 旧大和町議会議長 **岩竹辰雄**

【感謝状】

合併の推進に尽力された旧光市助役と収入役に市長から感謝状を贈呈しました。

- 旧光市助役 **重岡靖彦**
- 旧光市収入役 **田中治之**



「新市誕生功労者表彰」を受けられた5人の皆さん



友好交流を進めている千葉県光町の齊藤町長から末岡市長に新「光市」誕生1周年を記念して、国の重要無形民俗文化財指定の仏教劇『鬼来迎』を題材とした木版画が贈呈されました。



「光市合唱連盟」総勢97人の皆さんによる『組曲ひかり』で式典を締めくくりました。